

甲斐市教育委員会第12回定例会議事録

- 1 日 時 平成31年3月26日(火)午後1時
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時
- 4 出席者 **【教育長】** 生山勝教育長
【委 員】 柳本博美職務代理者 中込正久委員
長田明美委員 小林啓子委員
【説明員】 三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長
小山田拓也学校教育指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 河野晴美教育総務係員
- 7 議事録の承認 平成30年度 第11回定例会議事録 第2回臨時会議事録「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
 - 第1号 平成31年度甲斐市学校教育指導方針(案)について
 - 第2号 平成31年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について
 - 第3号 平成31年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について
 - 第4号 平成31年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について
- 10 その他
 - (1) 学校評価事業自己評価書・学校関係者評価書について
 - (2) 平成30年度学校評議員に関する報告書について
 - (3) 平成31年2月定例市議会教育委員会関係一般質問について
 - (4) 教職員離任式及び着任式について
 - (5) 市職員の人事異動内示について
 - (6) 平成30年度 要保護・準要保護児童生徒認定申請書等一覧表について
 - (7) 甲斐市いじめ防止基本方針の改定について
 - (8) 平成31年度学校給食費について
 - (9) 甲斐市竜王中部公園セミナーハウス条例の一部改正について

(10) 4月の行事予定について

11 閉 会 午後3時20分

○開 会

事務局

開会を宣する。

○あいさつ

教育長

今月もお忙しいところ、ご参会いただきましてありがとうございます。

私にとって最後の教育委員会となり、感慨深いものがあります。

そんな思いを持ちながら、あいさつをさせていただきます。

まず、4月からの教育部の人事体制についてであります。

先週の22日の議会最終日において、教育長の人事案件が提出され、私の後任として、三澤教育部長が議会の同意を得まして、4月から新たな教育長に就任されます。頑張ってください。

そして、昨日の定例部長会議におきまして、市職員の定期異動の内示がありました。全体では236人で、前年度より31人増の異動規模ということであります。

教育部の退職では、竜王図書館の坂本和代係長が定年退職となります。坂本係長は図書館司書としてブックスタート事業や甲斐・本の寺子屋などの多くの事業を手掛け、市民に親しまれる図書館づくりにご尽力をいただきました。

教育部の管理職の異動関係では、教育長に就任する三澤宏教育部長の後任には樋口充建設課長が教育部長に昇任となりました。樋口教育部長は平成29年度に1年間、教育総務課長を務めているので教育委員会のことは熟知しております。

土屋達巳生涯学習文化課長が福祉部長に昇任し、その後任は飯沼秀司長寿推進課長となります。梅原剛スポーツ振興課長は収納課長へ異動となり、その後任は山岡広司市民窓口課長となります。岸部俊一学校給食センター所長は、敷島支所長へ異動となり、その後任は、早川英彦学校教育課・学事係長が課長昇任の所長となります。

また、内藤和彦学校教育課長は、学校教育課長として初めて校長職からの登用となり、3年間、創甲斐教育を推進していただきました。4月

からは県内でも3番目のマンモス校である双葉東小学校の校長に異動となりますが、児童・教職員のためにご尽力をお願いします。後任には内藤課長の次に指導監を務め、現在、道志中学校の輿石信校長が学校教育課長を務めます。

中村忠廣指導主事も3年間、指導主事を務めていただきました。4月からは竜王東小の教務主任として頑張っていたいただきたいと思います。後任の指導主事には、竜王西小学校の小野貴博教諭が務めます。

他の職員の異動につきましては、お手元の冊子を後ほどご覧いただきたいと思います。

異動で教育委員会を去られる皆様には、常に創甲斐教育を念頭に甲斐市の教育行政に取り組んでいただき、有難うございました。

私は、今日を含めて、残り6日で区切りとなります。教育委員の皆様と教育部の職員には、教育長1年、教育部長2年、支えていただき、また、温かいご指導に改めて感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

ここで少し、思い出に残る事業を述べさせていただきます。

教育総務課の事業では、長年の課題であった竜王・敷島地区の13校にエアコンが設置できたことであります。市長の努力により国の補正予算を活用し、単年度で13校に設置ができました。また、合併前に設置してあった双葉地区3校のエアコンは16年経過し故障が多いため国に補助金要望をし、先般の15日に内示があったことから、22日の議会の最終日に補正予算を上程し、可決を受け、新年度中に入れ替え工事を行うことになりました。これにより、市内16校に全て新しいエアコンが設置され、教育環境の改善が図られます。

懸案事項であった双葉中学校につきまして、4月からの1・2年生の5クラス化、大規模改修、トイレや水飲み場の増設などが実施できることになりました。また、今後の市内の学校施設の改修については長寿命化計画が策定されたことから、今後は、この計画に基づき長寿命化を図る改修工事を行うこととなります。

学校教育課の事業では、県内の市町村に統合型校務支援システムが、平成32年度に導入されることになりました。甲斐市では多額な導入費用

がかかることから市内では慎重な意見も出されましたが、県市長会と県都市教育長会が県教委へ早期導入と市町村の負担金の削減を求めたところ、県と市町村で1／2ずつの費用負担となり、本市も導入する意思確認をすることができました。

また、入学準備品や学用品などの就学援助奨励費は、国で示された基準まで引き上げていただき県内のトップレベルの補助となったこと、また、ランドセルなどを購入する入学準備金を入学する4月前の2月に支給する改正を行ったことなどが思い出されます。

玉幡中学校の老朽化した給食室の新築工事もありました。

生涯学習文化課の事業では、敷島総合文化会館のタイルの外壁の補修工事や大ホールをつり天井の改修工事などがありました。双葉ふれあい文化館のエアコンの空調設備も冷房機能が衰えるなど長年の懸案事項でしたが、無事に改修工事を終えることが出来ました。

また老朽化が著しい中部公民館を取り壊し、防災機能を果たす役割となる中部公園セミナーハウスも新築することができました。

スポーツ振興課の事業では、県一周駅伝で甲斐市Aチームが一昨年の12月、悲願の初優勝を飾り、また昨年の軟式野球の県下市町村対抗においても初優勝、ソフトボールの一般男子も優勝するなど新聞やテレビにスポーツ甲斐市が大きく取り上げられました。

チャレンジデーでは昨年、新たに「自治会カップ」を企画し、市民と一緒に「ラジオ体操のまち甲斐市」に取り組みました。

クイーンビーズの応援ですが、県内はもとより、千葉県成田市や長野県伊那市に市長やスポーツ振興課の職員と応援に行ったことも思い出があります。

図書館の事業では、市民から要望の多かった竜王図書館の開館時間の延長を行うとともに、図書館の電算システムの入れ替え、本の寺子屋などの多くの事業を取り組みました。その結果、県内の公立図書館における貸出点数は、本市の図書館が一番多い状況であり、たくさんの市民に利用されています。

これらの事業以外にも多くのことが思い出として残っていますが、教育部の職員が全員で、全力で取り組んだ結果、事業が達成できたと思っております。

教育部の全職員に改めて感謝申し上げます。

4月からは、新体制で事業に臨むこととなりますが、甲斐市においては市政運営の総合的な指針である第2次甲斐市総合計画の見直しを行い、後期基本計画を策定します。

また、教育委員会においては、創甲斐教育推進大綱が来年の3月末で終了となることから次期教育振興基本計画を策定する重要な年でもありますので、教育部全体で計画策定に取り組んでいただきたいと思います。

新教育長、教育委員の皆様、そして新しい教育部の職員には、是非がんばって頂き、より良い成果があがることを願っております。

以上で、最後の定例教育委員会における私のあいさつとさせていただきます。

本当にお世話になり、有難うございました。

○教育長報告

教育長

報告の前に、お願いがあります。本日、午後3時から甲府地区広域行政事務組合の3月定例議会が開催される関係で、午後2時20分にはこちらを出発しますので、進行状況によっては、途中から職務代理者に議事進行をお願いすることになりますので、よろしく申し上げます。

それでは、3月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照ください。

まず3月1日の午前には、県立高校の卒業式が行われました。私は甲府昭和高校の第33回となる卒業証書授与式へ出席いたしました。甲斐市立中学校出身者は52名でありました。厳かな式の雰囲気の中で卒業証書が渡されました。卒業生も在校生も式に参加する態度や姿勢がとても立派でした。

なお、市長は農林高校、副市長は韮崎高校、教育部長は韮崎工業高校の卒業式に、それぞれ出席をしました。

午後には、教育委員会第1回臨時会を開催しました。甲斐市議会の2月定例会に上程された「甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び甲府地区広域行政事務組合規約の変更の協議の件」について、長谷部議会議長より教育長に対し、意見照会があったことから、臨時教育委員会を開催し、意見集約を行いました。本教育委員会の意見については、上程された議案のとおり協議することが適当であると回答しました。

2日の午後は、第15回敷島公民館まつりが開催され、開会式に内藤副市長、中込教育委員、長田教育委員と一緒に出席しました。

多種目に渡った展示発表や舞台発表、体験コーナーや模擬店など幅広い活動が行われました。

開会式の後、「地域文化伝承事業」として「敷島地区に伝わるふるさとの民話・ホッチ峠の饅頭石他5話」を人形劇サークル・うふふが行いました。このサークルの代表者は長田教育委員でありまして、日頃から図書館などで人形劇を行っております。当日は、真っ暗な舞台の中に絵を浮かびあがらせるブラックライトシアター人形劇を行い、多くの観客は幻想的な世界へと引き込まれました。

また、11日のYBSテレビの「てててTV」で、竜王図書館で行ったこのブラックライトシアター人形劇の地域の民話が生放送で紹介されました。長田教育委員、ありがとうございました。

3日の午後には「甲斐・本の寺小屋事業」として俵万智さんと三枝浩樹さんによる「詩歌の魅力～龍太・牧水・短歌の現在～」と称しての対談が行われました。会場の双葉ふれあい文化館には、ほぼ満員となる380人の観客で、皆さん対談に聞き入っていました。

4日の午前には、今年度最後の学校連絡会（16校会）が開かれました。

昨年、4月の第1回の16校会で教育長の最初のあいさつをして以来となるあいさつでありました。創甲斐教育の総括的な話と、校長先生方に甲斐市の教育を推進していただいたお礼の気持ちを伝えました。

その後、2月の27日・28日に引き続き2月定例市議会が開会され、3日目の一般質問が行われました。教育委員会に関係する一般質問と再

質問に対する答弁につきましては、この後、教育部長から報告いたします。

また、11日から18日にかけては、予算審査特別委員会が設置され、長い時間をかけて新年度の予算審議が行われました。

5日の午前には甲府地区広域行政事務組合の教育委員会議が開催されました。協議事項は、「甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び甲府地区広域行政事務組合規約の変更の協議の件」について、甲府市・甲斐市・中央市・昭和町の各教育委員会の協議結果についてでありました。

構成されている各教育委員会においては、提案されたとおりとすることで意見集約できたことから、甲府広域の教育委員会においても、事務の変更と規約の変更について異議なしとなりました。

なお、私から甲斐市教育委員会では、廃止となった事業などについては、構成市町で引き続き、振替事業を行うなど市民サービスの低下を招かないようにとの意見が出されたことを報告しました。

6日と7日には、中北教育事務所で管理主事との教職員の年度末人事についての最終協議が行われ、8日の午後には教職員人事内申書作成が行われました。

7日の午前には、塩崎駅記念植樹式が行われ、市長・議長・副市長と一緒に出席しました。塩崎駅の改修を始める時、双葉西小の4年生が旧塩崎駅の南口にあった桜の大樹を切らないでくださいと市長にお願いしました。塩崎駅を改修するにはどうしてもその桜の大樹を切らないとならないことから市長は新しい塩崎駅が完成したら必ず桜を植樹する約束をしました。その当時の児童が双葉中学校の3年生となったことから、3年生全員で「そめいよしの・太白桜」の夫婦桜を塩崎駅北口のロータリーへ植樹しました。

8日の午前には、2月定例会市議会本会議が開催され、提出されました組合規約の改正関係の2議案、条例改正の10議案、一般会計などの補正予算10議案、市道路線認定1議案の計23議案が可決されました。

10日の午前には、支部対抗グラウンドゴルフ大会が敷島総合公園で開催され、市長、議長と出席しました。体育協会主催の大会では一番参加

が多い事業とのことで、市内各支部から昨年と同じ 51 支部、約 400 人の参加が有りまして、改めて、人気のスポーツであると感じました。優勝は双葉 1 A 区でありました。

11 日の午前には教育委員会第 2 回臨時会を開催しました。

私の教育長の辞職の同意の件でありましたが、委員の皆様方からのご同意をいただきまして有難うございました。

12 日の午前には市内 5 つの中学校の卒業式が晴天に恵まれて行われました。教育委員の皆様にも各中学校で、「告辞」を述べていただき有難うございました。私は玉幡中学校の卒業式に出席しましたが、厳かな式の雰囲気の中で卒業証書が渡されました。卒業生も在校生も式に参加する態度や姿勢がとても立派でした。

午後からは中北地区教育委員会連合会の第 2 回理事会が開催され、柳本職務代理者と一緒に出席し、総会に提出する事業報告、会計報告について協議しました。

13 日の午後には、葦崎交通安全協会の関係者と葦崎警察署の方が教育委員会を訪れ、恒例となりました小学校に入学する 1 年生全員に「交通安全の傘」などをご寄贈いただきました。

今年は、交通安全傘・交通アルファベット表・反射スクールバッグの 709 セットを寄贈していただきました。相変わらず市内でも交通事故は多発しています。寄贈いただいた「交通安全傘」は、傘の一部に反射素材が使用されていて、雨の日の通学の安全を高める効果があります。今年も新入学児童が全員携帯できるように早速、各小学校に配布いたしました。

14 日の午前には、わかば支援学校の小学部・中学部の卒業式に出席しました。卒業された甲斐市在住の小学部 6 年生は 1 人、中学部は 8 人であり、卒業生は全員で大きな声で合唱をしました。

19 日の午後には、教育委員会課長会議を行い、教育委員会に提出する案件等について協議しました。

午後 5 時から平成 30 年度末教職員人事異動内々示を校長に行いました。甲斐市では管理職として 3 人の校長、5 人の教頭、1 人の主幹教諭

が誕生し、女性管理職では教頭職に1人でありました。新たに管理職になられた皆さんのご活躍を期待します。

夜には第2回甲斐市版ネウボラ事業推進協議会が開かれ、協議会の構成メンバーから1年間の取り組み内容の報告を行いました。

20日の午前には市内11小学校の卒業式が晴天に恵まれ行われました。教育委員と教育部の部課長には「励ましのことば」を述べていただき有難うございました。私は、母校の敷島小学校の卒業式に出席し、今から48年前に卒業したことが懐かしく思い出されました。

22日の午後には、定例市議会本会議が開催され、新年度予算では一般会計を含む12会計の可決と双葉地区3小中学校のエアコン工事の追加補正予算の可決、そして人事案件では4月からの教育長に三澤教育部長が任命される議会の同意をいただき、無事に閉会しました。

昨日の25日の午前には本年度の最後となる定例部長会議が開催され、平成31年度の市職員の人事異動の内示が発表されました。

また、11時50分からは、中巨摩地区と甲府地区の平成30年度末の教職員の人事異動辞令交付式が竜王図書館で行われ、内藤学校教育課長と一緒に出席しました。

本日の26日の午前には、甲斐市の教職員離任式を行いました。

午後からは、現在、本年度最後の定例教育委員会を開催しております。

午後3時からは甲府地区広域行政事務組合の3月定例議会が招集されまして、議事案件は、一般会計及び特別会計の補正予算や新年度予算などの議案が提案される予定です。

明日の27日の午前には、塩崎駅周辺整備事業竣工式が行われます。

午後からは、全国小学生ソフトテニス大会に出場する小学生に対し、県外スポーツ大会補助金交付を行います。

29日の午後には、教育委員会で退職される職員と異動される職員に市長部局への出向を命じる辞令を交付します。

その後、市職員退職者辞令交付式、副市長・教育長退任式、退職者送別式が行われます。

以上、私からの報告とさせていただきます。

よろしくお願いたします。

○議 題

第1号 平成31年度甲斐市学校教育指導方針（案）について

事務局

（資料説明）

委 員

この指導重点目標は、昨年から継続されていることだと思いますが、ここにある1番から5番は上位順ですか。それとも並列ですか。

事務局

並列です。

委 員

1番に「生きる力をはぐくむ」とあり指導方針にも同様に「生きる力をはぐくむ」があります。この「生きる力をはぐくむ」というのは、キャリア教育を含めて、下の3, 4, 5番のバランスの中で培われていくと私は理解していました。しかし、生きる力が一番にあって、キャリア教育についてのみの記載になっていて、先ほど生きる力をキャリア教育を通して培っていくという説明をしていただきましたが、少し違和感を感じました。

委 員

以前に私も同じ視点で話をしました。県の教育方針との関連があるという説明を受けました。

事務局

県の教育委員会からの教育基本方針を参酌しながら作っていますので、それと離れてしまってもよくないということで創甲斐教育推進大綱ができた時からこの5つの目標で進めています。最終年にきて目標を変えるというのは避けた方がいいと思います。以前に、中込委員からも「生きる力というのは全体ですよ」というご指摘を受けたのですが、この9年間の積み重ねということもありますので、来年度以降のことはわかりませんが様々な意見を頂く中で考えていくべきことかと考えています。今年度につきましては9年間の積み重ねということがありますので、担当としましてはこの目標でと考えています。

委 員

これまで継続してきたものなので、今年度は続けていくということですが、生きる力という言葉がここにあるというのは、これが上位目標であって以下を含めてという意味であればいいですけど、並列ということであれば、例えば生きる力ではなくて自己実現を図る力をはぐくむということであればいいかと思います。

委 員

指導方針に生きる力という言葉があるので感じたところです。

教育長

5年前に方針を作成した時からこの流れできています。特に、平成31年度が最終の年ですので、目標についても継承したいと思います。また、次期の方針を31年度中に作成する中で新たな目標を考えていきます。

委員

いろいろな意見があると思いますが、一つ上の指導方針が「今を生き、将来を生きる力をはぐくむ甲斐っ子づくり」とあり、今を生きながら将来への見通しをもって、その場で生きる力をはぐくむ活動としてはキャリアを中心にする、そして地域ではどういう活動をするか、心をはぐくむにはどうするか、関連してこの5つをもってやろうということです。上位とか下位とかというのではなくて将来までを生き抜いていくことを見つめる中で、体も学力も心も知・徳・体を身につけたりキャリアも同様に身につけたりにというのは、県の方針がそういう傾向が強いのではないのでしょうか。それで市においてもこういう形にせざるを得ないということではないかと思います。

委員

1番の「生きる力」の表現を変えればいいと思います。

委員

それの方がいいと思います。

委員

今を生きるという力なのか、将来を生き抜く力なのか、それによって全く違うと思います。

委員

例えば1番の文の下に少しでもキャリア教育に加えて、「知・徳・体」を含めて進めていくということの文言が入るといいかと考えます。

事務局

貴重なご意見をいただきましたので、新大綱の作成の際にはご意見をいただきながら進めていきたいと思っています。

教育長

新年度に作成する次期計画につきましては、委員の皆様にはフィードバックしながら策定して参りますのでご協力をお願いいたします。

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

第2号 平成31年度甲斐市生涯学習推進計画（案）について

事務局

（資料説明）

委員

敷島公民館まつりに行き、各文化部の展示を観てきました。どの展示も力作揃いで驚きました。ただ、活動するメンバーが増えているのかと思いました。人形劇の会場には小さい子どもがいましたが、展示会場は

お年寄りの方が多かったと思います。若い人の参加を呼びかけると同時に、高齢者が高齢者に広げていくと良いと感じました。

事務局

文化協会の加入者は減少していて、文化活動をする団体の高齢化が進んでいる傾向にあります。若い人たちが、昔のように公民館のような場所で学習しなくても、インターネットで学べるという点で生活環境がだいぶ変わってきています。その場に行かなくても、関連する本もあり自分で勉強ができます。そういう点も文化協会の活性化がなかなか図れない原因となっていると感じます。

教育長

出来るだけ会員の増強を図っていきたいと思います。

委員

会員さんが周りの人を誘うのもいいでしょう。

高齢者が若い人につなげていくということを部の中でもしていただければありがたいと思います。

委員

竜王北部ふれあい発表会ですが、他の公民館と同様に地域の人も関わって「ふれあいまつり」というかたちで実施されていました。地域の人から北部公民館でもそういうかたちで出来ればいいという声も耳にしました。このところ利用者団体の発表のみではなく、地域の保育園、小学校、中学校の子どもにも参加していただき、その保護者にも観ていただくなど、利用者団体以外の人たちにも集まっています。名称がどうというわけではないですが、北部公民館も「ふれあいまつり」にして少しでも地域に関わりを広げていけるかたちになればいいと思います。

事務局

以前は「ふれあいまつり」という名称で地域も含めて実施していたようです。しかし、運営する側の負担が大きいということで、北部公民館で活動している人たちの発表の場として実施すれば、発表する人たちだけで運営できるということでこういうかたちに変ったということを聞いております。名称をとという話がありましたが、竜王北部公民館の運営審議会や利用者団体に話をして検討していただくように進めたいと思います。

委員

将来的なことを考えた時に、生き方、学び方、仕事の3つのことをどのように生涯学習と言われるようなかたちで推進していくのか、難しい問題が起こるような気がします。片方では働け、片方では学べ、それで

はどうやって生きていくのかといった時に難局化していつているのかと
感じます。時間的な余裕があって趣味や学びを深めようという人たち、
仕事をしっかりして自らの生活を作り上げていく人たち、それぞれがど
うやって生きていったらいいのか考えていかなければならないというこ
とで、現在の大綱を作った頃とは全く違う世の中に変ってきていると
思います。これから作る大綱については、どこに視点をおいて作ってい
くのかを考えていかなければならないと思います。情報によって学べて
しまうということになれば短時間に一人で学べばいいわけで、あえて広
いところに行かなくてもいいということになり、学び方について違っ
てきています。その中でまちづくり人づくりということを取り上げている
この大綱でどう扱っていくのか考えていかなければなりません。生涯学
習というものが難しい方向に来ているかと感じます。今後こういうもの
を作る時に、甲斐市としての方向の特殊性、まちづくりというものが見
えてくれば、関わってくる人が多くなるかと思ひます。

委員 学びを個別で出来る時代となっていて、人のつながりが薄くなっている
時だからこそ人が集うことが必要だと思ひます。

委員 もう一つは、承認欲求というものが人間にはあり、手芸とか絵手紙と
か趣味の世界の中では、ただ、自分が楽しむだけではある程度のレベル
で終わり長続きがしないです。集団で活動することにより仲間同士で認
め合ったり、発表の場があったりすることは必要だと思ひます。高齢化
が進み、65歳定年制と言われている中で、夜取り組むことができれば働
きながらでもできます。ただ年をとっていくと、その場に通えないとい
うことも出てきます。そういうことも含めて将来的なことを考えていか
なければならぬと思ひます。

教育長 新年度に計画策定する中にも当然、生涯学習が入ってきます。委員の
皆様から頂いた意見を踏まえながら策定していきたいと考えていますの
でよろしくお願ひします。

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし

第3号 平成31年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について

事務局

(資料説明)

委員

日常、感じているのですが、市ではラジオ体操を推進していますが、一つ一つの動作を正しくすると非常に運動効果があります。広報に掲載されていますが、とてもいいことだと感じながら、毎月、読ませていただいています。

委員

スポーツ推進のいいところは、いろいろな教室があり、テニスなどには小学生が大勢取り組んでいます。そうすると裾野が広がり長く続きます。どの活動でも、機会を与えてあげて、強制されずにやってみたい子どもが小学校で始めれば中学校の部活動も盛んになります。アーチェリー教室も年1回ですが開催されているようです。裾野を広げるという意味では、生涯学習よりは楽なように感じます。楽しみを見だし、生涯にわたって運動に親しむことが健康づくりにもなると思います。

事務局

いろいろな種目のスポーツの普及をしています。オリンピック関係の種目の中でアーチェリー教室も開催しています。講師の関係などもあり、年1回の開催となっていますが、今後は2回、3回と増やしていきたいと考えています。最近はボルダリングなど新しいスポーツの体験教室も開催し、違う種目も増やしていますが、今後も検討をしていきたいと考えています。

委員

昨年の夏、敷島体育館を使わせていただきましたが、その日にゲリラ雷雨があり雨漏りがひどく水浸しになってしまい使用できなくなりました。活動を3時間ほど繰り上げて終わらせたのですが、その3時間を別の日に振り替えるという柔軟な対応をしていただきました。ありがとうございました。ただ、雨漏りの状況がひどかったので、体育館の修繕もよろしくをお願いします。

事務局

その話は聞いておまして、過去2回ほど業者により修繕をしたところもあり、職員が直営で対応をしたところもありますが、改善できず、今後の計画の中で改修等を考えております。

教育長

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし

第4号 平成31年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について

事務局

(資料説明)

委員

敷島図書館の児童コーナーを利用されている保護者の方から次のような質問をされて答えられませんでした。子どもに本を読ませたいと思って図書館に連れていくのですが、児童コーナーに置いてあるDVDが充実すればするほど子どもがそこばかりに目がいってしまい本を借りなくなってしまうので、児童コーナーに関してはDVDコーナーを充実しないでほしい、なぜ図書館に本離れをするようなものを置くのですかという内容でしたが、どのようにお考えでしょうか。

事務局

図書館資料の中で、DVDも貴重な資料だと思いますので、無くしてしまって本だけにするというのも難しいところです。確かに本を読んでもらいたいというところはあるのですが、全く排除することはできないと考えています。

委員

その方も、大人向けのものに対しては、分別を持って借りるのでいいけれど、子どももそこにあることを知っていて、せっかく図書館に連れて行ってもDVDコーナーにまっしぐらに行ってしまうということで、児童コーナーに設置することに疑問を感じるとおっしゃっていました。

教育長

とりあえず図書館に来ていただいて、そこで本なのかDVDなのか、保護者の方の導き方かと思います。保護者のみなさんのご協力をいただきながら利用していただければと考えます。

委員

読みたい本の検索はできるのですか。

事務局

図書館のホームページで検索できます。

委員

甲斐・本の寺子屋事業は好評で、今後、年4回の開催に定着していくという方向ですが、竜王図書館だけではなくて3館が持ち回りで、地域性を考えながら開催できるのか、それとも竜王図書館の事業として年4回で定着して実施していくのかお聞きします。

事務局

図書館の事業として実施する予定です。前回は大勢の入場者が予想されましたので双葉ふれあい館で開催しました。他に今年度実施した事業では敷島書房のお店の方に歴史講座ということで、荒川の上条河原の話をしていただきました。地元のお話だったので敷島図書館で行いましたが、身近な内容で、大変好評でした。

教育長 他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

教育長 以上4つの議題につきましては、創甲斐教育推進大綱の基になっている事業で、平成31年度で創甲斐教育推進大綱が終了して、平成32年度からは次期教育振興基本計画となりますので、31年度中に計画を立てます。今後、個別計画を立てていきますのでよろしくお願いいたします。

次に、その他に入りますが、ここで職務代理者に議事の進行を交替させていただきます。

○その他

(1) 学校評価事業自己評価書・学校関係者評価書について

事務局 (資料説明)

委員 各学校がPDCAの取り組みということで、地域の人も交えて行っているということは大変いいことだと思います。実際にいいところはさらに伸ばし、課題があったらそれに向けて共通理解の中で取り組むという点ではいいことと感じました。

職務代理者 他にご意見、ご質問等ありますか。

一 同 異議なし。

(2) 平成30年度学校評議員に関する報告書について

事務局 (資料説明)

委員 敷島南小学校については、とても簡潔に書いてはありますが、内容があまり書いてないところが気になりました。

委員 提起された問題を校長先生が把握しているわけなので、もう一度ここを確認していただいて、新しい校長にはこういう意見があるということ伝えていただければと思います。敷島南小については、特に問題点は指摘されていないということだと思います。90%の子どもは喜んで学校に来ているが、残り10%の子どもはどうかという学校もあったようです。問題点については新しい校長先生に伝えておく必要があります。

職務代理者 敷島南小学校も簡潔に報告されていますが、その他欄には評議員の方々の存在というのは有効かつ有意義であるという内容があります。どこの学校もそのように記されていますので、外部から意見を言っていた

だくという機会があるということは、非常に教育活動に有効かと思えます。この制度については有効だと感じます。

委員 理解のある人が選ばれているので、よくないことがあったり要望があった場合には、再度、新しい校長先生に確認した方がいいと思います。

職務代理者 他にご意見、ご質問等ありますか。

一同 異議なし。

(3) 平成 31 年 2 月定例市議会教育委員会関係一般質問について

事務局 (資料説明)

委員 スマホについて、文科省で学校に持って行って良いという話がありましたが、それについての市の対応を考えておかなければならないと思います。今後、授業で使うということも出てくるかもしれませんが、持っていない子どもはどうなるかということです。そこは慎重に対処していかなければならないと思います。文科省が認めているからと言って、すぐに市で認める必要は無いです。今のところ授業で使用するということも無いでしょう。災害の際の安否確認で必要ということも、この辺りでは必要無いと思います。保護者の判断、協力もあると思います。

事務局 スマホにつきましては、大阪で持ち込みが容認と報道されましたが、すべてが良いというわけではなく、申出があればということだと思われれます。文科省も、全面的に良いと言っているわけではなく、大臣が感想の中で良いと言ったことが報道されたということかと思えます。正式にすべて解禁という通達は来ていませんし、これから有識者会議が立ち上げられて、その是非についても話し合いがされるだろうと思います。大阪も解禁してみたらこんな課題が出てきたという話になるのではないかと思われれます。持っている子どもと持っていない子どもがいます。また、あんな高価なものをどのようにして管理するのかという問題もあります。落として壊れてしまったとか、教室を離れる時の管理も、現在は許可を受けている数台について学校で管理しているのでそれも可能ですが、今すぐに全員のスマホを管理することは難しいと考えます。これまでもそういう方針できましたので、全くダメというわけではありません。必要に応じて許可をしていますので、その方針は変わりません。県の P T A

連絡協議会でもスマホ等の利用の仕方について検討していますので、今後いろいろな団体と協議して検討していこうと考えています。

委員 卒業式での袴着用の問題と同様で、デメリットを考えれば保護者もわかると思います。

事務局 学校としても、持っている子どもが増えていることは現実ですし、利用時間が長くなっているというアンケート結果もあります。基本的には問題がありますが、企業でも出前授業をしてくれていますので、そういう機会を活用しながら利用の仕方について学習していくことが大切と考えています。

委員 校務支援システムについて、現職の先生に聞きますと、通信表とか要録がシステムに打ち込めば仕上がるということで、便利になったと感じますが、すべての学校で整備されているのでしょうか。

事務局 甲斐市はまだ整備されていません。
甲斐市では、各校ごと、テスト業者から提供されたシステムなどを使っていました。最近はエクセルで作られたものを使ったりしています。
そこで県が、県下市町村に同一の総合型校務支援システムの整備を進めています。

職務代理者 校務支援システムは、校内支援システムから、市の支援システムになり、今度は県全体での支援システムになるので容量が大きくなり、多様なものに対応できるようになるので利便性がよくなり業務軽減につながるということになります。

事務局 非常に高額な費用がかかります。

職務代理者 他にご意見、ご質問等ありますか。

一同 異議なし。

(4) 教職員離任式及び着任式について

事務局 (資料説明)

職務代理者 何かご意見、ご質問等ありますか。

一同 異議なし。

(5) 市職員の人事異動内示について

事務局 (資料説明)
職務代理者 何かご意見、ご質問等ありますか。
一 同 異議なし。

(6) 平成 30 年度 要保護・準要保護児童生徒認定申請書等一覧表について

事務局 (資料説明)
委 員 支給される金額を教えてください。
事務局 学用品費は小学校 11,420 円、中学校 22,320 円です。林間学校などの校外学習の費用として宿泊を伴わないものが小学校 1,570 円、中学校 2,270 円、宿泊を伴うものが小学校 3,620 円、中学校 6,100 円です。その他、修学旅行費として小学校 21,490 円、中学校 57,590 円などです。入学準備金は小学校 40,600 円、中学校 47,400 円です。以上が本年度の状況です。来年度は入学準備金につきまして、小中学校とも 1 万円の増額を予定しております。給食費は全額無料となっております。
職務代理者 他にご意見、ご質問等ありますか。
一 同 異議なし。

(7) 甲斐市いじめ防止基本方針の改定について

事務局 (資料説明)
職務代理者 他にご意見、ご質問等ありますか。
一 同 異議なし。

(8) 平成 31 年度学校給食費について

事務局 (資料説明)
職務代理者 何かご意見、ご質問等ありますか。
一 同 異議なし。

(9) 甲斐市竜王中部公園セミナーハウス条例の一部改正について

事務局 (資料説明)
職務代理者 何かご意見、ご質問等ありますか。
一 同 異議なし。

(10) 4月の行事予定について

事務局 (資料説明)

職務代理者 何かご意見、ご質問等ありますか。

一 同 異議なし。

事務局 双葉地区小中学校のエアコン改修について説明

○閉 会

事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後3時20分